公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
平塚市	病院事業	―	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

平成29年（2017年）に策定した将来構想「平塚市民病院 Future Vision 2017-2025」において、新しい理念、基本方針の下に2025年に向けたビジョンを掲げ、その実現に向け現行の地方公営企業法全部適用の下で更なる経営体制の充実、強化を行い、健全経営に向けて全力で取り組んで来たことで、経営状況が改善しつつあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により医業収支は大幅に悪化したものの、令和2～3年度の経常収支は補助金収入により黒字となっている。

令和3年（2021年）2月に必要な見直しを行ったうえで改訂した将来構想において、当院の経営体制や手法については継続し、健全経営の下で地域医療への貢献や質を向上させる取組みをさらに強化することとしており、経営形態の見直しについては、今後の経営状況も踏まえ、必要に応じて地方独立行政法人化など、引き続き研究・研究を進めることとしている。

なお、令和5年度中に策定する「経営強化プラン」では、経営体制・手法についての方向性を変えることはしない予定である。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
平塚市	下水道事業	公共下水道	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用（包括的民間委託）

		（取組の概要）	（（実施済のみ）性能発注内容）	（実施（予定）時期）		
実施済				年	月	日
実施予定						

（取組の効果額）	（取組の効果額内訳）
百万円（年）	

		（取組の概要）	（検討状況・課題）
検討中	●	委託手法（仕様書発注、包括的民間委託レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、指定管理者制度等）、委託内容、受託者選定方式、リスク分担、監視評価体制等を検討中。	委託手法及び委託内容について、概ね検討済。受託者選定方式等の検討を実施しているが、時間を要しているため、現状の委託等におけるコスト縮減策や効率的な実施方法を検討している。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
平塚市	下水道事業	農業集落排水施設	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用（包括的民間委託）

		（取組の概要）	（（実施済のみ）性能発注内容）	（実施（予定）時期）
実施済				年　月　日
実施予定				

（取組の効果額）

百万円（年）

（取組の効果額内訳）

		（取組の概要）	（検討状況・課題）
検討中	●	委託手法（仕様書発注、包括的民間委託レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、指定管理者制度等）、委託内容、受託者選定方式、リスク分担、監視評価体制等を検討中。	委託手法及び委託内容について、概ね検討済。受託者選定方式等の検討を実施しているが、時間を要しているため、現状の委託等におけるコスト縮減策や効率的な実施方法を検討している。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
平塚市	市場事業	―	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●	●						

抜本的な改革の取組状況

取組事項　事業廃止

実施済	
実施予定	●
検討中	

（取組の概要）

施設の老朽化問題に端を発し今後の市場のあり方について、委託のうえ調査研究したところ、今後の市場整備及び運営は「民設民営」の形態で行うことが望ましいという結果が出たことから、本市場内に唯一入場する卸売業者と話し合いを重ねた結果、今後施設の再整備及び運営については卸売業者が担うことで合意した。

（全部と一部の別）

全部廃止	一部廃止
●	

	①診療所化・介護施設化
	②簡易水道事業の飲料水供給施設化
	③事業目的の完了
●	④民営化・民間譲渡による廃止
	⑤広域化による廃止
	⑥その他

（実施（予定）時期）

令和		
10	4	
年	月	日

（取組の効果額）

百万円(年)

（取組の効果額内訳）

・公設公営で運営した場合の20年後までに係る経費（施設の再整備費含む）⇒約6億円
・民設民営で運営した場合の20年後までに係る経費（施設の再整備費は民間負担）⇒約1億4千万円

（取組の概要）

（検討状況・課題）

取組事項　民営化・民間譲渡

実施済	
実施予定	●
検討中	

（取組の概要）

施設の老朽化問題に端を発し今後の市場のあり方について、委託のうえ調査研究したところ、今後の市場整備及び運営は「民設民営」の形態で行うことが望ましいという結果が出たことから、本市場内に唯一入場する卸売業者と話し合いを重ねた結果、今後施設の再整備及び運営については卸売業者が担うことで合意した。

（全部と一部の別）

全部民営化・全部民間譲渡	一部民営化・一部民間譲渡
●	

（実施（予定）時期）

令和		
10	4	
年	月	日

（取組の効果額）

百万円(年)

（取組の効果額内訳）

・公設公営で運営した場合の20年後までに係る経費（施設の再整備費含む）⇒約6億円
・民設民営で運営した場合の20年後までに係る経費（施設の再整備費は民間負担）⇒約1億4千万円

（取組の概要）

（検討状況・課題）

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
平塚市	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	平塚市袖ケ浜デイサービスセンター

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
	●			●			

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民営化・民間譲渡

		（取組の概要）	（全部と一部の別）		（実施（予定）時期）		
実施済			全部民営化・全部民間譲渡	一部民営化・一部民間譲渡	年	月	日
実施予定							

（取組の効果額）

百万円(年)

（取組の効果額内訳）

		（取組の概要）	（検討状況・課題）
検討中	●	介護保険において要介護認定を受けた高齢者の居宅介護支援計画に基づく通所介護事業等を実施する施設（デイサービスセンター）を市に代わって指定管理者が管理・運営しているが、民営化・民間譲渡を視野に検討。	デイサービスセンターは市の複合施設の中にあり、令和7年度に複合施設が大規模改修を予定していることから、今後の動きを踏まえつつ、民営化・民間譲渡を検討している状況。民営化・民間譲渡となれば、事業者側に土地や建物に係る費用が発生することから、現行の指定管理者含め事業者へのヒアリング等を実施し、極力、利用者に負担が生じないよう事業移行を行うことが課題。

取組事項	民間活用（指定管理者制度）

実施済	●
実施予定	

（取組の概要）

介護保険において要介護認定を受けた高齢者の居宅介護支援計画に基づく通所介護事業等を実施する施設（デイサービスセンター）を市に代わって指定管理者が管理・運営。この法人が運営する施設（病院）との連携・様々な職員研修による職員のスキルアップ・地域のボランティアの積極的な受け入れ・季節折々の行事の実施など指定管理者独自の取組により、利用者に対して質の高いサービスを提供できている。

（方式）

代行制	利用料金制
	●

（実施（予定）時期）

平成		
18	4	1
年	月	日

（取組の効果額）

67　百万円（年）

（取組の効果額内訳）

（百万円）
①人件費　年▲44
②事業費　年▲10
③事務費　年▲13
計　年▲67

検討中	

（取組の概要）

（検討状況・課題）